

## 平成30年度 第6回教育研究評議会議事要録

日 時 平成30年7月12日（木）14:00～15:30  
場 所 事務局第1会議室  
出席者 三村学長，尾崎理事，太田理事，岩切理事，鳥羽田理事，佐川副学長，折山副学長，内田人文社会科学部長，荒川教育学部長，田内理学部長，増澤工学部長，戸嶋農学部長，木村図書館長，栗原全学教育機構長，松坂評議員，田中評議員，蓮井評議員，小野寺評議員，瀧澤評議員，岡田評議員，吉田評議員，梅比良評議員，大久保評議員，福與評議員

### 議 題

#### 審議事項

- 1 ベトナム・ベトナム国家大学ハノイ校一日越大学との大学間交流協定締結について
- 2 平成31年度概算要求の検討について
- 3 学生の懲戒処分について
- 4 その他

#### 報告事項

- 1 教員の人事について
- 2 平成30年度茨城大学研究拠点の認定について
- 3 学生の懲戒処分について（第5回教育研究評議会 H30.6.21）
- 4 「iOPラボ」のスタートに向けて
- 5 2021（平成33）年度茨城大学入学者選抜の骨子について
- 6 いばらき地域づくり大学・高専コンソーシアム総会について
- 7 新教務情報システム（DreamCampus）を活用した諸機能の運用状況について
- 8 その他

## 議 事 概 要

### I 審議事項

- 1 ベトナム・ベトナム国家大学ハノイ校一日越大学との大学間交流協定締結について

学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，太田理事から資料1に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

- 2 平成31年度概算要求の検討について

学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，財務課長から資料2に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

- 3 学生の懲戒処分について

学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，太田理事及び農学部長から資料3に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

#### 【主な意見】

- ・ 処分理由については，誤解を招くような書きぶりにならないよう見直したほうが良い。

4 その他  
なし

II 報告事項

1 教員の人事について

学長から、資料4に基づき報告があった。

2 平成30年度茨城大学研究拠点の認定について

尾崎理事から、資料5に基づき報告があった。

【主な意見】

・分野の特性にもよるが、人文社会科学部からも積極的に応募していただきたい。

3 学生の懲戒処分について（第5回教育研究評議会 H30.6.21）

太田理事及び農学部長から、資料6に基づき報告があった。

4 「iOPラボ」のスタートに向けて

太田理事から、資料7に基づき報告があった。

【主な意見】

・1dayインターンシップの取扱いについて、成果が現れるような実施方法について十分に考慮していただきたい。

5 2021（平成33）年度茨城大学入学者選抜の骨子について

折山副学長から、資料8に基づき報告があった。

6 いばらき地域づくり大学・高専コンソーシアム総会について

社会連携センター長から、資料9に基づき報告があった。

7 新教務情報システム（DreamCampus）を活用した諸機能の運用状況について

学務課長から、資料10に基づき報告があった。

【主な意見】

・本来あるべき機能に加えて、将来的には紙テストの対応やアンケート集計機能の拡大についても検討を行っていただきたい。

8 その他

・H30前学期学長と学生の懇談会について学長から報告があった。

III 監事からの意見

・学生の懲戒処分についての報告があったが、今後の再発防止を徹底していただきたい。

・2021年度入学者選抜の骨子では「わかりやすく、ていねいな入試」と示しているが、高校側ではていねいな入試を行うことは大学の入試業務の負担が大きくなり、マンパワーに限界がある中で実際はどの程度の内容の評価が行われるのか懸念されている。

また、学びのプロセスをどのように評価するのかについても気にしているようで、茨城大学への入学を希望している高校生のためにも、具体的な評価の方

法について年内にわかりやすく発表していただきたい。

- ・学長との懇談会で出された意見について，学生を大切にして教育し，育成する大学として真摯に対応していただきたい。
- ・学生の懲戒処分についての報告があったが，今後の再発防止を徹底していただきたい。

#### IV その他 なし

次回 教育研究評議会開催  
9月13日（木） 14時00分から